

飯靖子・佐々木正利

ジョイントリサイタル

～天から降るパイプオルガンの響きにのせて歌う
バッハからの贈り物～

飯 靖子 (パイプオルガン)
佐々木正利 (テノール)

賛助出演

村元 彩夏 (ソプラノ)
谷地畝晶子 (アルト)

2007年6月3日(日) 15時
盛岡市民文化ホール小ホール

主催 盛岡バッハ・カンタータ・フェライン

後

援：岩手県教育委員会 盛岡市教育委員会 盛岡市文化振興事業団 岩手県合唱連盟 岩手日独協会
岩手日報社 盛岡タイムス 情報紙游悠 NHK盛岡放送局 IBC岩手放送

ごあいさつ

盛岡バッハ・カンタータ・フェライン

代表 茂木 容子

本日はお忙しいところ、飯靖子・佐々木正利ジョイントリサイタルにご来場いただき、誠にありがとうございます。

本日は、飯靖子先生のオルガンと佐々木正利先生のテノール、そして、賛助出演に佐々木先生の弟子である村元彩夏さん(ソプラノ)と谷地畝晶子さん(アルト)を迎え、素晴らしいオールバッハのプログラムを皆様にお届けできることを大変うれしく思います。

佐々木先生は、盛岡バッハ・カンタータ・フェラインを創立から30年にわたり熱心にご指導くださり、いくつもの演奏会を成功に導いてくださいました。また、本日の賛助出演のおふたりのようなたくさんの素晴らしい弟子たちを育て、活躍させています。それは、先生の音楽がまぎれもなく「本物」であるという証明なのだと私は確信しています。

そのような佐々木先生のリサイタル開催が、出身地であり、現在お住まいの盛岡で機会があまりなかったことをとても残念に思っておりました。このたびは、そういう機会を得た上に飯先生という素晴らしいオルガニストの演奏、そして、「師匠&弟子」のデュエットまで聴くことができるのは、一聴衆としてもとても楽しみです。

本日のプログラムは、J.S.バッハの教会音楽の真髄とも言うべき、カンタータからのアリア、二重唱とさまざまなコラールが独唱、オルガン独奏で演奏されます。

このひと時、皆様にはきっと、市民文化ホールがバッハの時代のドイツの教会のように感じられることと思います。どうぞ最後までごゆっくりお楽しみください。

曲目

- ♣ 幻想曲 ト長調 Fantasie G-dur BWV572
- ♣ カンタータ第 105 番「主よ、あなたの僕を裁きにかけて」
Kantate Nr.105 "Herr, gehe nicht ins Gericht mit deinem Knecht" BWV105 より
第 5 曲 アリア (佐々木正利)
- ♣ オルゲル・ピュッヒライン「イエス・キリスト、我らの主」 (佐々木正利) (テノール)
Jesu Christus, unser Heiland BWV626
- ♣ カンタータ第 163 番「各々に各々の物を！」
Kantate Nr.163 "Nur jedem das Seine" BWV163 より
第 5 曲 アリア (佐々木正利)
- ♣ カンタータ第 155 番「我が神よ、ああいつまで続くのか」 (佐々木正利) (テノール)
Kantate Nr.155 "Mein Gott, Wie lang, ach lange" BWV155 より
第 2 曲 二重唱 (谷地畝晶子 & 佐々木正利)
- ♣ 27 のコラール集より「我が心の切なる願い」 (佐々木正利) (ソプラノ)
Herzlich tut mich verlangen BWV727
- ♣ カンタータ第 161 番「来て下さい、甘き死の時よ」
Kantate Nr.161 "Komm, du süße Todesstunde" BWV161 より
第 2 曲 レチタティーヴォ, 第 3 曲 アリア (佐々木正利)
- ♣ カンタータ第 191 番「高き所では神に栄光があるように」 (佐々木正利) (ソプラノ)
Kantate Nr.191 "Gloria in excelsis Deo" BWV191 より
第 2 曲 二重唱 (村元彩夏 & 佐々木正利)
- ♣ シュブラー・コラール集より「目覚めよ、と我らを呼ぶ声がする」 (谷地畝晶子) 二重唱
Wachet auf, ruft uns die Stimme BWV645 (コラール独唱: 佐々木正利)
- ♣ シュブラー・コラール集より「私はいずこに逃れるべきか」 (谷地畝晶子) 二重唱
Wo soll ich fliehen hin BWV646 (コラール独唱: 佐々木正利)
- ♣ シュブラー・コラール集より「ひたすら愛する神に支配を任せる人は」 (谷地畝晶子) 二重唱
Wer nur den lieben Gott läßt walten BWV647 (コラール独唱: 佐々木正利)



福岡県高等学校卒業。
岩手大学教育学部芸術文化課程音楽コース卒業。
東京芸術大学音楽学部声楽科を経て、現在同大学大学院音楽学部独唱科 1 年在学中。声家を佐々木まり子、佐々木正利、磯貝恭江、朝倉蒼生の各氏に師事。
盛岡パッサ・カンタータ・フェライン会員、東京21合唱団団員。

- ♣18のコラール編曲より ファンタジー「来れ、聖なる御霊、主なる神」
Fantasia super : Komm, Heiliger Geist, Herre Gott BWV651
- ♣カンタータ第165番「おお、聖霊と水による洗礼」
Kantate Nr.165 “O heiliger Geist- und Wasserbad” BWV165 より
第5曲 アリア (佐々木正利)
- ♣18のコラール編曲より 「今こそ皆、神に感謝せん」
Nun danket alle Gott BWV 657
- ♣カンタータ第22番「イエスは12人の弟子を集め」
Kantate Nr.22 “Jesus nahm zu sich die Zwölfe” BWV22 より
第4曲 アリア (佐々木正利)
- ♣カンタータ第63番「キリスト者たちよ、この日を彫り刻めよ」
Kantate Nr.63 “Christen, ätzt diesen Tag” BWV63 より
第5曲 二重唱 (村元彩夏 & 佐々木正利)
- ♣オルゲル・ビュッヒライン「あなたの中に喜びがあり」
In dir ist Freude BWV615
- ♣カンタータ第31番「天が笑い、地が歓呼する！」
Kantate Nr.31 “Der Himmel lacht! Die Erde jubiliert” BWV31 より
第5曲 アリア (佐々木正利)
- ♣カンタータ第80番「神は我が砦」
Kantate Nr.80 “Ein feste Burg ist unser Gott” BWV80 より
第7曲 二重唱 (谷地畝晶子 & 佐々木正利)
- ♣シュブラー・コラール集より「我が魂は主を崇めます」
Meine Seele erhebet dem Herrn BWV648 (コラール独唱：佐々木正利)
- ♣シュブラー・コラール集より「我らがもとに止まれ、主イエス・キリストよ」
Ach bleib' bei uns, Herr Jesu Christ BWV649 (コラール独唱：佐々木正利)
- ♣シュブラー・コラール集より「今こそ、主イエスよ、天より下り来れ」
Kommst du nun, Jesu, vom Himmel herunter BWV650 (コラール独唱：佐々木正利)



飯 靖子 (オルガン)

桐朋学園大学ピアノ科卒業、国立音楽大学大学院オルガン科修了。ソロ活動の他室内楽や宗教曲のオルガンパート、合唱伴奏、新曲演奏、NHK-FM出演など幅広い分野で活躍、礼拝音楽と教会音楽のための季刊誌「礼拝と音楽」（日本基督教出版局）の編集に長年携っており、多くの手稿、楽曲を提供。「賛美歌21」によるCDシリーズの編曲・オルガンを担当。「賛美歌21による礼拝用オルガン曲集」全6巻を監修。「こどもさんびか改訂版」改訂委員をつとめ伴奏譜を編集。現在、日本基督教団霊南坂教会オルガニスト、同教会聖歌隊指揮者。青山学院大学オルガニスト、同大学2部聖歌隊指揮者。東京21合唱団音楽監督、日本基督教団賛美歌委員会委員、日本オルガニスト協会会員、日本音楽療法学会会員。



佐々木 正利 (テノール)

東京芸術大学卒業。同大学院修士及び博士後期課程修了。故須賀靖元、H.クレッチマールの各氏等に師事。1973年の楽壇デビュー以来、ソリストとして、また合唱指導者として世界的な活躍を続けている。国際バッハコンクールでの入選やザルツブルグ音楽祭への出演、世界の著名指揮者、オーケストラとの度重なる共演等、我が国を代表する音楽家である。また後進の育成にも力を注ぎ、多くの優秀な門下生を輩出。盛岡バッハ・カンタータ・フェラインほか全国各地の7つの合唱団を指導し国際的レベルに育て上げた。現在岩手大学教授。二期会会員。日本声楽発声学会等複数の学会理事も務める。1994年長年にわたる顕著な演奏・教育の業績に対し、第47回岩手日報文化賞(学芸部門)が贈られ、また2000年にはアメリカ・イオンド大学より名誉博士号が授与された。盛岡バッハ・カンタータ・フェライン指揮者。



村元 彩夏 (ソプラノ)

青森県立五所川原高等学校卒業。
岩手大学教育学部芸術文化課程音楽コース卒業。
東京芸術大学音楽学部声楽科一年在学中。声楽を佐々木正利、朝倉蒼生の各氏に師事。
盛岡バッハ・カンタータ・フェライン会員、東京21合唱団団員。



谷地 晶子 (アルト)

盛岡北高等学校卒業。
岩手大学教育学部芸術文化課程音楽コース卒業。
東京芸術大学音楽学部声楽科を経て、現在同大学大学院音楽学部独唱科1年在学中。声楽を佐々木まり子、佐々木正利、磯貝静江、朝倉蒼生の各氏に師事。
盛岡バッハ・カンタータ・フェライン会員、東京21合唱団団員。

歌詞対訳



Kantate Nr.105 “Herr, gehe nicht ins Gericht” mit deinem knecht”

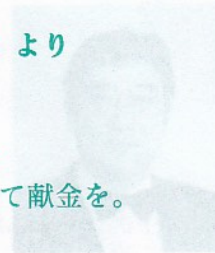
5. Arie (Tenor)
Kann ich nur Jesum mir zum Freunde machen,
So gilt der Mammon nichts bei mir.
Ich finde kein Vergnügen hier
Bei dieser eitlen Welt und ird'chen Sachen.

カンタータ第105番
「主よ、あなたの僕を裁きにかけてないで」より
5. アリア (テノール)
イエスさえ自分の友にできるなら、
マモン (財貨) も私には何の価値もない。
私はどんな楽しみも見つけない、
この虚しい世とかりそめの財産には。

Kantate Nr. 163 “Nur jedem das Seine” BWV 163

1. Arie (Tenor)
Nur jedem das Seine!
Muß Obrigkeit haben
Zoll, Steuern und Gaben,
Man weigre sich nicht
Der schuldigen Pflicht!
Doch bleibt das Herze dem Höchsten alleine.

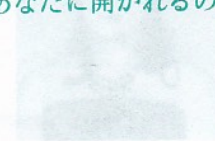
カンタータ第163番
「各々に各々の物を！」より
1. アリア (テノール)
各々に各々の物を！
役所は集めるものだ
通行料、税金、そして献金を。
拒むことはない
義務のある務めは！
だが心は ただ至高者のために残しておきなさい。



Kantate Nr. 155 “Mein Gott, wie lang, ach lange” BWV155

2. Arie (Duett: Alt und Tenor)
Du mußt glauben, du mußt hoffen,
Du mußt gottgelassen sein!
Jesus weiß die rechten Stunden,
Dich mit Hülfe zu erfreun.
Wenn die trübe Zeit verschwunden,
Steht sein ganzes Herz dir offen.

カンタータ第155番
「我が神よ、ああいつまで続くのか」より
2. アリア (アルトとテノールの二重唱)
信じなさい、望みを持ちなさい、
神に身を任せなさい！
イエスは正しい時を分かっています、
あなたを救いで喜ばせるために。
悲しみの時間が過ぎ去ったら、
イエスの心すべてが あなたに開かれるのです。



Ach bleib' bei uns, Herz Jesu Christ - BWV64 (コラール独唱: 佐々木正利)

♪シュプラー・コラール独より (今こそ、主イエスよ、天より下り来れ)

Kommst du nun, Jesu, vom Himmel herab! - BWV65 (コラール独唱: 佐々木正利)



Kantate Nr. 161

“Herr, gehe nicht ins Gericht mit deinem knecht” BWV105

2. Rezitativ (Tenor)

Welt, deine Lust ist Last,
Dein Zucker ist mir als ein Gift verhaßt,
Dein Freudenlicht
Ist mein Komete,
Und wo man deine Rosen bricht,
Sind Dornen ohne Zahl
Zu meiner Seele Qual.
Der blasse Tod ist meine Morgenröte,
Mit solcher geht mir auf die Sonne
Der Herrlichkeit und Himmelswonne.
Drum seufz ich recht von Herzensgrunde
Nur nach der letzten Todesstunde.
Ich habe Lust, bei Christo bald zu weiden,
Ich habe Lust, von dieser Welt zu scheiden.

3. Arie (Tenor)

Mein Verlangen
Ist, den Heiland zu umfassen
Und bei Christo bald zu sein.
Ob ich sterblich Asch und Erde
Durch den Tod zermalmet werde,
Wird der Seele reiner Schein
Dennoch gleich den Engeln prangen.

Kantate Nr. 191

“Gloria in excelsis Deo” BWV191

2. Arie (Duett: Sopran und Tenor)

Gloria Patri et Filio et Spiritui sancto.

Schübler-Choräle

“Wachet auf, ruft uns die Stimme” BWV645

Zion hört die Wächter singen,
Das Herz tut ihr vor Freuden springen,
Sie wachet und steht eilend auf.
Ihr Freund kommt vom Himmel prächtig,
Von Gnaden stark, von Wahrheit mächtig,
Ihr Licht wird hell, ihr Stern geht auf.
Nun komm, du werthe Kron,
Herr Jesu, Gottes Sohn!
Hosianna!
Wir folgen all
Zum Freudensaal
Und halten mit das Abendmahl.

カンタータ第161番

「来て下さい、甘き死の時よ」より

2. レツィタティーフ (テノール)

世よ、おまえの欲びは重荷だ、
おまえの砂糖は 私には毒のように嫌なもの、
おまえの喜びの光は
私には流れ星のようにはかなく、
人が おまえのバラを摘むところでも、
無数の茨が
私の魂には苦悩となる。
青ざめた死が 私の朝焼け、
それと共に 私に太陽が昇る、
栄光と天の歓喜に輝きながら。
だから 私は本当に心の底から溜め息をつくのだから
ただ最期の死の時を想って。
私の欲びは、キリストの側へ すぐ向かうこと、
私の欲びは、この世から別れること。

3. アリア (テノール)

私の望みは、
救い主を抱き
早くキリストの側にいることだ。
死ぬべき灰と土くれの私が
死によって押し潰されようとも、
この魂の清い輝きは
なおも 御使いのよういきらめくだろう。

カンタータ第191番

「高き所では神に栄光があるように」より

2. アリア (ソプラノとテノールの二重唱)

父と子と聖霊に栄光がありますように。

シュブラー・コラール集より

「目覚めよ、と我らを呼ぶ声がする」

シオンは物見たちの歌うのを聴いて、
その心を 喜びで躍らせ、
目覚めて 速やかに起きあがる。
彼女の愛する方が 天より壮麗にやって来る、
恩寵によって力強く、真理によって猛々しく。
シオンの光が明るく輝き、その星が昇る。
今こそ 来て下さい、貴き冠よ、
主 イエス、神の子よ！
ホサナ！
私たちは皆 ついて行きます
喜びの間へ
そして晩餐を行います。

Schüler-Choräle

“Wo soll ich fliehen hin” BWV646

Wo soll ich fliehen hin,
Weil ich beschweret bin
Mit viel und großen Sünden?
Wo soll ich Rettung finden?
Wenn alle Welt herkäme,
Mein Angst sie nicht wegnähme.

Schüler-Choräle

“Wer nur den lieben Gott läßt walten” BWV647

Wer nur den lieben Gott läßt walten
Und hoffet auf ihn allezeit,
Den wird er wunderbarlich erhalten
In allem Kreuz und Traurigkeit.
Wer Gott, dem Allerhöchsten, traut,
Der hat auf keinen Sand gebaut.

Kantate Nr. 165

“O heiliges Geist- und Wasserbad” BWV165

5. Arie (Tenor)

Jesu, meines Todes Tod,
Laß in meinem Leben
Und in meiner letzten Not
Mir für Augen schweben,
Daß du mein Heilschlänglein seist
Vor das Gift der Sünde.
Heile, Jesu, Seel und Geist,
Daß ich Leben finde!

Kantate Nr. 22

“Jesus nahm zu sich die Zwölfe” BWV22

4. Arie (Tenor)

Mein alles in allem, mein ewiges Gut,
Verbessere das Herze, verändere den Mut;
Schlag alles darnieder,
Was dieser Entsagung des Fleisches zuwider!
Doch wenn ich nun geistlich ertötet da bin,
So ziehe mich nach dir in Friede dahin!

シュブラー・コラール集より

「私はいずこに逃れるべきか」

私はどこへ逃れれば良いのだろうか？
私は重しをつけられているのだから
たくさんの 大きな罪によって。
私はどこに救いを見出せば良いのだろうか？
もし 世のすべてが集まっても、
この不安を取り除くことができないとしたら。

シュブラー・コラール集より

「ひたすら愛する神に支配を任せる人は」

ただ 愛する神の支配にまかせる人、
そして 神にどんな時も望みを抱く人、
その人を 神は素晴らしく護ってくれるだろう、
どんな十字架と悲しみにあっても。
神を、至高者を信じる人、
その人は 砂の上に家を建ててはいないのだ。

カンタータ第165番

「おお、聖霊と水による洗礼」より

5. アリア (テノール)

イエスよ、私の死の死よ、
私の人生において
また 私の最期の苦しみに
私の目の前に見せてください。
あなたが罪の毒に対する
私の小さな癒しの蛇であることを。
癒してください、イエスよ、魂と霊を
私が新たな命を見出せるように！

カンタータ第22番

「イエスは12人の弟子を集め」より

4. アリア (テノール)

私のあらゆるすべて、私の永遠の善よ
この心を改め、この気持ちを変えてください。
すべて叩き下ろしてください、
肉への禁欲に逆らうものを！
ですが 私が霊において死んだ時には、
どうか 私をあなたのもとに安らかに引き寄せてください！

Kantate Nr. 63

“Christen, ätzt diesen Tag” BWV63

5. Arie (Duett: Alt und Tenor)

Ruft und fleht den Himmel an,
Kommt, ihr Christen, kommt zum Reihem,
Ihr sollt euch ob dem erfreuen,
Was Gott hat anheut getan!

Da uns seine Huld verpfleget

Und mit so viel Heil beleet,

Daß man nicht g'nug danken kann.

カンタータ第63番

「キリスト者たちよ、この日を彫り刻めよ」より

5. アリア (アルトとテノールの二重唱)

天へと叫び、祈りなさい、
来なさい、キリスト者たちよ、この列へ加わりなさい、
あなたたちはこれを喜ぶべきです、
神が今日 行ってくれた事を!

私たちが神の恩寵が世話し

とても多くの救いを用意してくれて、

十分に感謝し尽くせないほどなのですから。

Kantate Nr. 31

“Der Himmel lacht! Die Erde jubiliert” BWV31

6. Arie (Tenor)

Adam muß in uns verwesen,
Soll der neue Mensch genesen,
Der nach Gott geschaffen ist.
Du mußt geistlich auferstehen
Und aus Sündengräbern gehen,
Wenn du Christi Gliedmaß bist.

カンタータ第31番

「天が笑い、地が歡呼する！」より

6. アリア (テノール)

アダムは私たちの中で滅び、
新しい人が生まれるだろう。
神に似せて創られた人が。
あなたも霊において甦り
罪の墓場から出るだろう、
あなたがキリストの手足ならば。

Kantate Nr. 80

“Ein feste Burg ist unser Gott” BWV80

7. Arie (Duett: Alt und Tenor)

Wie selig sind doch die, die Gott im Munde tragen,
Doch selger ist das Herz, das ihn im Glauben trägt!
Es bleibt unbesiegt und kann die Feinde schlagen
Und wird zuletzt gekrönt, wenn es den Tod erlegt.

カンタータ第80番

「神は我が砦」より

7. アリア (アルトとテノールの二重唱)

なんと幸せなのでしょう、神を口の中に抱く人々は。
ですがさらに幸せなのは、神を信仰の中に抱く心です!
その心は打ち破られることなく、敵を打ち倒し、
ついに冠を授けられるでしょう、死に打ち勝った時には。

Schübler-Choräle

“Meine Seele erhebet dem Herrn” BWV648

Meine Seel erhebt den Herren,
Und mein Geist freuet sich Gottes, meines Heilandes.

シュブラー・コラール集より

「我が魂は主を崇めます」

私の魂は主をあがめます。

私の霊は神を喜びます、私の救い主を。

Schübler-Choräle

“Ach bleib’ bei uns, Herr Jesu Christ” BWV649

Ach bleib bei uns, Herr Jesu Christ,
Weil es nun Abend worden ist,
Dein göttlich Wort, das helle Licht,
Laß ja bei uns auslöschen nicht.

シュブラー・コラール集より

「我らがもとに止まれ、主イエス・キリストよ」

ああ一緒に留まっていてください、主イエス・キリストよ、
今や夕べになったのですから。

あなたの神々しい言葉、明るい光を、
私たちの間で消さないでください。

次回演奏会の予定

盛岡市民文化ホール10周年記念 マーラー交響曲第2番「復活」演奏会

◆
2007年12月21日(金)
盛岡市民文化ホール 大ホール

J.S.バッハ・カンタータ演奏会

◆
2008年6月1日(日)
盛岡市民文化ホール 大ホール

[プログラム]

カンタータ78番 カンタータ182番 カンタータ187番
合唱：盛岡バッハ・カンタータ・フェライン
管弦楽：東京バッハ・カンタータ・アンサンブル

団員募集

盛岡バッハ・カンタータ・フェラインでは、団員を募集しています。
合唱が好きな方、年齢、経験問わず歓迎いたします。
お気軽に見学にいらしてください。

- ◆練習日時：毎週火曜日午後6時半～9時／毎月1回日曜日午後1時半～5時
- ◆練習場所：盛岡市内丸教会（盛岡中央郵便局から与ノ字橋方向へ、1つ目の信号手前右側角）
- ◆お問合せ：渡辺 信之 TEL 019-665-1614
- ◆E-mail：mail@mbkv.jp